

(5) 実用発電用原子炉施設における放射性廃棄物管理の状況

ガス冷却型原子炉施設（GCR）及び沸騰水型原子炉施設（BWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物			放射性固体廃棄物					
		放射性気体廃棄物		放射性液体 廃棄物 (³ Hを除く)	ドラム缶 発生量 (本)	その他の 種類の 発生量 (本相 当)	ドラム缶 累計 保管量 (本)	その他の 種類の 累計 保管量 (本相 当)	計 (本)
		放射性 希ガス (Ci)	放射性 ヨウ素 [¹³¹ I] (Ci)						
日本原子力発電(株) 東海発電所	原子炉施設合計	³ 7.6×10	⁻⁵ 4.6×10	⁻³ 2.8×10					
	年間放出 管理目標値	⁴ 1.6×10	-	1	1,341	584	584	124	約
日本原子力発電(株) 東海第二発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	^{*2} N.D.	⁻³ 3.4×10			^{*4}	^{*5}	
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.9×10	1.6	1	2,548	480	30,440	6,236	約
日本原子力発電(株) 敦賀発電所	原子炉施設合計	⁻² 4.4×10	⁻⁶ 5.4×10	⁻⁴ 5.2×10			^{*6}		
	年間放出 管理目標値	⁴ 4.5×10	2.2	1	1,892	1,000	24,443	6,968	約
東北電力(株) 女川原子力発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	^{*2} N.D.	^{*3} N.D.					
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.8×10	2.3	0.1	1,180	0	1,676	0	約
東京電力(株) 福島第一原子力発電所	原子炉施設合計	¹ 2.0×10	⁻³ 3.4×10	⁻³ 1.0×10					
	年間放出 管理目標値	⁵ 2.4×10	13	6	17,181	0	228,771	150	約
東京電力(株) 福島第二原子力発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	⁻⁷ 1.5×10	^{*3} N.D.			^{*7}		
	年間放出 管理目標値	⁵ 1.5×10	6.3	3	2,402	0	9,234	0	約
東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	^{*2} N.D.	^{*3} N.D.					
	年間放出 管理目標値	⁴ 4.3×10	2.1	1	696	0	696	0	約
中部電力(株) 浜岡原子力発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	⁻⁵ 7.9×10	⁻³ 1.5×10			^{*8}		
	年間放出 管理目標値	⁴ 7.5×10	5.9	2	401	0	28,938	1,100	約
中国電力(株) 島根原子力発電所	原子炉施設合計	^{*1} N.D.	^{*2} N.D.	⁻⁴ 1.9×10			^{*9}		
	年間放出 管理目標値	⁴ 3.7×10	1.8	1	741	161	20,214	906	約

- *1 検出限界濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。
- *2 検出限界濃度は 2×10^{-13} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。
- *3 検出限界濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。(^{60}Co で代表した。)
- *4 東海発電所からの搬入分 (1,708本) を含む。
- *5 東海発電所からの搬入分 (888本相当) を含む。
- *6 今年度焼却分 (3,000本) を差し引いた量である。
- *7 今年度焼却分 (288本) を差し引いた量である。
- *8 今年度焼却分 (2,257本) を差し引いた量である。
- *9 今年度焼却分 (1,348本) を差し引いた量である。

加圧水型原子炉施設（PWR）

発電所名	放射性気体廃棄物及び放射性液体廃棄物				放射性固体廃棄物				
		放射性気体廃棄物		放射性液体 廃棄物 (³ Hを除く)	ドラム缶 発生量 (本)	その他の 種類の 発生量 (本相 当)	ドラム缶 累計 保管量 (本)	その他の 種類の 累計 保管量 (本相 当)	計 約
		放射性 希ガス (Ci)	放射性 ヨウ素 [¹³¹ I] (Ci)						
関西電力(株) 美浜発電所	原子炉施設合計	1 3.7×10 ⁻⁴	-4 7.4×10 ⁻⁴	-4 6.0×10 ⁻⁴	505	370	*3 19,368	*9 4,519	約
	年間放出 管理目標値	4 5.9×10 ⁻⁴	2	3					
関西電力(株) 高浜発電所	原子炉施設合計	1 5.5×10 ⁻⁴	-4 5.7×10 ⁻⁴	-4 2.2×10 ⁻⁴	774	39	*4 25,020	*9 1,009	約
	年間放出 管理目標値	4 9.0×10 ⁻⁴	1.7	4					
関西電力(株) 大飯発電所	原子炉施設合計	1 3.5×10 ⁻⁴	-4 1.6×10 ⁻⁴	-4 5.6×10 ⁻⁴	515	200	*5 14,039	*10 1,463	約
	年間放出 管理目標値	4 7.3×10 ⁻⁴	2.2	2					
四国電力(株) 伊方発電所	原子炉施設合計	0 1.3×10 ⁻⁶	-6 1.3×10 ⁻⁶	*2 N.D.	1,986	256	*6 7,296	1,489	約
	年間放出 管理目標値	4 3.0×10 ⁻⁶	2	2					
九州電力(株) 玄海原子力発電所	原子炉施設合計	1 3.6×10 ⁻⁴	*1 N.D.	*2 N.D.	2,118	116	*7 14,060	1,187	約
	年間放出 管理目標値	4 3.0×10 ⁻⁴	2	2					
九州電力(株) 川内原子力発電所	原子炉施設合計	0 1.8×10 ⁻⁴	*1 N.D.	*2 N.D.	541	0	*8 590	17	約
	年間放出 管理目標値	4 4.4×10 ⁻⁴	1.7	2					

- * 1 検出限界濃度は 2×10^{-13} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。
- * 2 検出限界濃度は 5×10^{-7} ($\mu\text{Ci} / \text{Cm}^3$) 以下である。(⁶⁰Coで代表した。)
- * 3 今年度焼却分(21本)を差し引いた量である。
- * 4 今年度焼却分(48本)を差し引いた量である。
- * 5 今年度焼却分(4本)を差し引いた量である。
- * 6 今年度焼却分(1,934本)を差し引いた量である。
- * 7 今年度焼却分(1,315本)を差し引いた量である。
- * 8 今年度焼却分(309本)を差し引いた量である。
- * 9 今年度圧縮減容量(933本相当)を差し引いた量である。
- * 10 前年度末累積保管量に今年度発生量を加えた量と一致しないのは、換算後の端数処理による誤差である

宁蔵設備

容 量

本相当)

1,600

73,000

85,000

15,000

298,500

32,000

15,000

42,000

35,500

宁蔵設備
率 量
本相当)
35,000
50,600
18,900
18,500
19,000
17,000